

配布資料目次

● 病院の花に関するアンケート	1
● アンケート報告書	2
● 病院お見舞いの花調査結果集計	11
● 2014年9月26日農業新聞	12
● 2014年10月9日朝日新聞	13
● 2014年10月9日産経新聞	14
● 2014年10月22日西日本新聞	15

病院の花に関するアンケート

平成12年の和歌山県農林水産総合技術センター研究報告第1号によると関西の見舞い花は贈答用消費の65%を占めていたと報告されています。しかし、平成17年2月25日発行の朝日新聞の記事で取り上げられていたように多くの関西の病院で花を持ち込むこと、花を販売することが禁止されています。今後再び病院に花が飾られるように働きかけていくことを考えております。

まずは現状を把握するため、皆様にアンケートへのご協力お願い致します。

店舗・会社名： _____

所在地： _____

お取引市場： _____

※ご記入いただきました個人情報については目的以外の利用は致しません。

Q1：病院内で花屋を経営したことがありますか？

- ①はい（現在も経営中） ②はい（現在は経営していない） ③いいえ

Q2：Q1で②と答えた方にお聞きします。差支えなければ経営ができなくなった理由および当時の売り上げの中で見舞い花が占める割合をご記入ください。

Q3：Q1で①もしくは③と答えた方にお聞きします。病院内での経営ができなくなった話を聞いたことがありますか。

- ①はい ②いいえ

Q4：病院に生花の持ち込み拒否されたもしくは購入者からそのような話を聞いたことはありますか

- ①はい ②いいえ

Q5：貴方の地域で生花を持ち込める病院をご存知でしたらお聞かせください。

Q6：貴方の地域で生花を持ち込めない病院をご存知でしたらお聞かせください。

アンケートは以上です。
ご協力ありがとうございました。

病院の花に関するアンケート調査報告書

報告者：なにわ花いちば

2005年に朝日新聞に病院への見舞花の持ち込み・販売禁止が広がっているという記事が掲載されたように、関西では多くの病院で花の持ち込み禁止がみられる。それが花の消費の大幅な減少に繋がっていると考えられる。2000年の和歌山県農林水産総合技術センター研究報告第1号によると、当時、関西の個人消費（業務需要、稽古需要を除いた家庭内消費(72.7%)と贈答用の消費(27.3%))の中で見舞い花は贈答用消費の65%を占めていたと報告されている。しかし、雑誌「花葉」28号(2009年)において、石川君子氏が見舞い花の大幅な減少に言及していたことから、現在はこの65%の消費が限りなく消失していることが示唆される。

病院への花の持ち込みが禁止することが多い関西とは対照的に、2014年2月12日付の日本農業新聞の記事によると、大手花卉小売会社、青山フラワーマーケットが千葉県の実験病院内に出店し集客を強化することが明らかになった。再び病院に生花を持ち込めるようになることは大幅な消費拡大につながるため、花卉の消費が低迷する現在では、病院に花を置くことに注目する必要性が出てきたと考えられる。また、新聞で取り上げられた記事を見ると、病院への花の持ち込みに対する反応が関東と関西で異なっていた。そのため、日本各地域における病院への花の持ち込みに関する実態を調査してから、今後の需要拡大に向けて行動していくべきだと考えられ、実態調査のためにアンケートを行うに至った。

以下のように、アンケート調査の結果を報告する。

アンケート集計結果および考察

「病院内で花屋を経営したことがありますか？」の質問に対する回答からは、約 1.5%と現在も病院内で経営をしている花屋は非常に少ないことが明らかになった。また、「病院内で花屋を経営したことがありますか？」・「経営ができなくなった理由および当時の売り上げの中で見舞い花が占める割合」の質問に対する回答からは、現在は経営をしていないと回答のあった花屋の当時の売り上げで見舞い花が占めていた割合が 3 割以内 (\leq) と回答した花屋は、病院内店舗のほかに店舗を持っていた可能性があり、7 割以上と回答した花屋は当時の店舗が病院内店舗のみであった可能性がある。

そして、病院で経営をやめた花屋が花屋そのものを廃業したため、このアンケートに反映できていない部分も考えられ、「病院内店舗を経営したことがあるが閉店した」花屋が少なからず存在していることが示唆される。「経営ができなくなった理由および当時の売り上げの中で見舞い花が占める割合」で反映された数値の背景には、病院からの通達 (31.3%) と売り上げの低迷 (43.8%) を合わせて 70%以上の回答者からは経営できなくなった理由として挙げられている。そういった現状を踏まえ対策を講じれば、今後の消費拡大に期待できるのではないかと考えられる。

また、今回のアンケート結果から病院へ生花の持ち込み可能か否かに関しては地域性が反映されている。九州地方では持ち込みが可能という回答が多く寄せられ、持ち込めないという話を聞いたことがないという回答も見られた。それは関西地区での持ち込み禁止や販売禁止が多い現状とは対照的である。ほかに、病院へ生花の持ち込みが可能か否かは、病院の経営業態とも関係していると考えられる。比較的に規模の大きい病院で不可が多く、特に大学付属病院は持ち込み禁止が多かった。また、赤十字病院等、日本各地に支部を持つ病院は生花の持ち込みに対する統一した規定はなく、それぞれの病院で規定を定めている印象を受けた。しかし、その中でも済生会系列の病院では持ち込み禁止が 2 件あるものの、持ち込める病院という回答が 10 件 (うち 1 件は持ち込み禁止にも書かれているため条件付きであると考えられる) あり、条件付きの持ち込み可能な病院である可能性が高い。これを具体的に調査し、病院の系列ごとに持ち込みの可否が分かれば花屋が営業する際の一つの指標にできると考えられる。

病院の花に関するアンケート調査結果概要

アンケート配布市場数：124 市場
 アンケート回収市場数：25 市場 (20.2%)
 回収アンケート数：558 枚
 アンケート期間：平成 26 年 3 月～5 月

表 1. 各市場のアンケート回収件数

市場名	回収件数
札幌花き園芸株式会社	34
株式会社青森花卉	3
株式会社東日本板橋花き (HIK)	35
株式会社大田花き	35
株式会社フラワーオークションジャパン(FAJ)	10
静岡県花き園芸卸売市場	12
するが花き卸売市場	10
株式会社浜松生花地方卸売市場	33
株式会社名港フラワーブリッジ	18
株式会社新花	28
株式会社なにわ花いちば	51
株式会社 J F 鶴見花き	
西日本花き株式会社	21
兵庫県生花株式会社 大阪営業所 (梅田生花)	49
株式会社 JF 兵庫県生花	40
奈良県花き植木農業協同組合	2
岡山総合花き株式会社	5
徳島花市場	4
株式会社土佐花き園芸市場	1
福岡花市場	77
久留米花卉園芸農業協同組合	42
株式会社北九州フラワー流通センター	8
株式会社大分園芸花市場	28
肥後花市場	10
鹿児島園芸	2
計 25 市場	558 件

表 2. Q1 集計結果

病院内で花屋を経営したことがありますか？	回答数	%
①はい（現在も経営中）	8	1.4
②はい（現在は経営していない）	20	3.6
③いいえ	527	94.4
無回答	3	0.5
合計	558	100

Q1：病院内で花屋を経営したことがありますか？

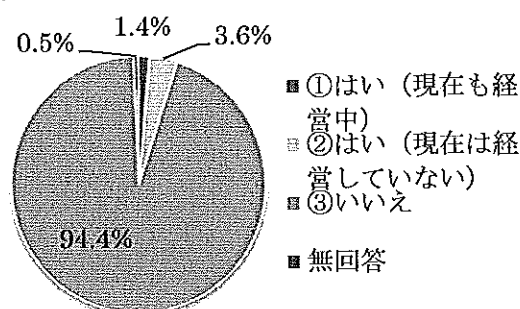


表 3. Q2 集計結果（売上割合）

当時の売り上げの中で見舞い花が占める割合	回答数	%
1割以下	3	27.3
1~2割	3	27.3
2~3割	2	18.2
3~4割	0	0.0
5~6割	1	9.1
7~8割	0	0.0
9割以上	2	18.2
計	11	100

Q2：当時の売り上げの中で見舞い花が占める割合

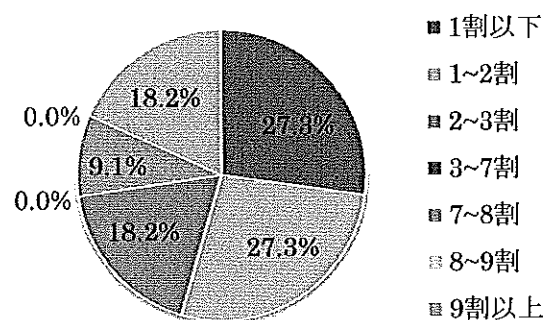


表 4. Q2 集計結果（経営ができなくなった理由）

経営ができなくなった理由	回答数	%
売り上げの低迷	7	43.8
人手不足のため	1	6.3
自動販売機が壊れた	1	6.3
病院からの通達	5	31.3
売店のからの通達	1	6.3
病院の経営が傾いたため	1	6.3
計	16	100

※売り上げ低迷の理由

病院内に店舗があることをお客様が知らず持ち込む方が多かったため。

感染症等で持ち込み不可になり外来患者や看護師職員向けの販売のみになったため。

生花を持ち込めない科が増えたため。

表 5.Q3 集計結果

病院内での経営ができなくなった話を聞いたことがあるか？	回答数 (Q1で②以外の人)	%
はい	108	20.1
いいえ	354	65.8
無回答	76	14.1
合計	538	100

Q3：病院内での経営ができなくなった話を聞いたことがあるか？

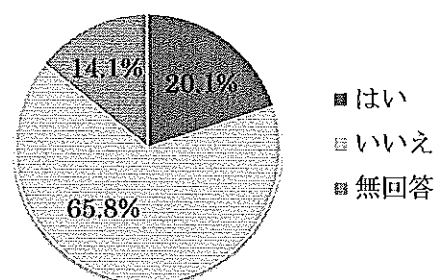


表 6.Q4 集計結果

病院に生花の持ち込みを拒否されたもしくは購入者からそのような話を聞いたことがありますか？	回答数	%
はい	343	61.5
いいえ	182	32.6
無回答	33	5.9
合計	558	100

Q4：病院に生花の持ち込みを拒否されたもしくは購入者からそのような話を聞いたことがありますか？

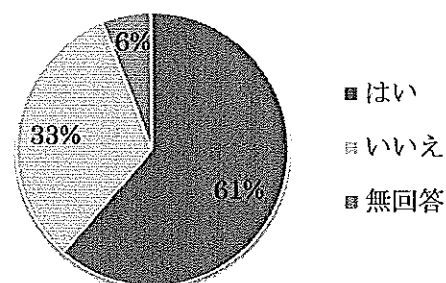


表 7.Q5・Q6 集計結果

	北海道 東北	首都圏	東海 北越	関西	中四国	九州
持ち込み 可能病院数	18	68	52	65	5	74
持ち込み 不可能病院数	20	14	21	47	5	24

※持ち込み可と持ち込み不可の両方に記入されている病院も数に含む

参考資料

アンケートに記入された病院の花に関する意見（抜粋）

- 入院中の患者さんが喜んでくださることがわかっているにもかかわらず、諸事情が変化している病院内は今後花の持ち込み禁止となってもやむをえないと思う。花屋さんからしたら、見舞い用の花は必須の売り上げ条件だったかもしれないが、無責任にこちら側だけの希望で今後の対応を間違わないにしてもらいたい。生花の場合、病室に置いて長くなった時の処置は看護師さんが殆どやっておられる。病院の勤務状況が忙しい中で余分な負担になっている現状である。器の回収や処分も頭が痛い問題。それとアレルギーなども問題となっている
(熊本県)
- 数年前から病院にお届けは、お客様に確認取ってもらっています。
(北海道札幌市)
- 神大付属病院の売店にアレンジを置いて販売(委託)していたがなくなった。
(兵庫県神戸市)
- 病院経営者や消費者に花の安全性を科学的に説明して理解を得なければ花の持込、販売不可の流れが止められない。現在は病院のみだが、それ以上広がらないよう業界あげての対策が必要
(大阪府大阪市)
- アンケートの内容がいまひとつです。
(大阪府大阪市)
- JFTD のメンバーで東海地区と広島メンバーが大学付属の病院に延命剤の後処理剤の使用したアレンジを分析してもらった結果、安全であるとのことを聞いたことがある。
(奈良県吉野郡)
- 最近、お見舞いの配達がめっきりない
(大阪府羽曳野市)
- 自動販売機設置はしていた。少し前まで病院理事長が入院者にお見舞いの花を届けていた
(東京都北区)

- 日頃から病院見舞いをどうしたらよいかと悩んでいたところです。たぶん病院側は
 - ①衛生面
 - ②慢性的人手不足による管理できない状態
 以上のことから拒否となるのだろう。しかし、花屋を敵にまわすことになるが私の場合逆に減って喜んでいる。
 - ①狭小なスペースにどんなデザインが良いのか
 - ②暖房のきいた病室で散らず水がたらず日持ちする花を使って個性的な花になるか
 これらを悩んでしまうところなのです。そういう意味で注文が来るとドキッとしてしまうのです。こんなのはどうでしょう？
 - A 超一流のフラワーデザイナーさんにコンテスト仕様のように枠の大きさを決めてその枠内でデザインを考えてもらう
 - B 器は抗菌性で医者のおすすめを頂く
 - C ナースさんにも意見を聞いて片づけやすいデザインをセレクトしてもらう
 というような流れはいかがでしょう？

(東京都練馬区)
- 県立病院は閉店しましたが、今、中村病院から打診がありますので一概に病院は花がNGではないと思います。現に産婦人科に得意先があり、お祝いのお花を納品しています。

(大分県大分市)
- 看護師の仕事が増えるからだと思います。

(大分県宇佐市)
- 県外の病院で友人が入院する折に持ち込みを拒否されたと聞いたことがあります。

(大分県大分市)
- ICU や特別病棟は持ち込めないが普通病棟が持ち込めないと聞いたことはない。

(福岡県北九州市)
- 香りは良くない、水がくさいので、病院内ではよくない。

(東京都杉並区)
- 多分、花はばい菌など持っているからと聞いたことはある。

(東京都)
- お見舞い花の需要が少ない。そのため、あまり感じていない。

(首都圏)
- 受付を通すと、まずダメと言われます。赤十字病院等、知らん顔をして、看護師さん詰所へ持って来て病室を訪ねるのです。バカ正直はダメです。看護師さんは花屋の味方です。病院経営者より看護師さんのほうが強いのです。

(関西)

- 花キューピットでも断られたりしたことがある。
(北海道札幌市)
- 札幌では昔から宮の森病院の持ち込み禁止は有名。病院への持ち込み不可は何か所あるようで、詰所、ロビー等へ置く
(北海道札幌市)
- 北海道整形外科記念病院にて患者様に「お花はNGなんですって!!」と言われましたが、ナースセンターでは何も問題ないとのことでそのように患者様にお伝えして納品してまりました。
(北海道札幌市)
- 感染症、アレルギーの観点から生花の持ち込みは遠慮してくださいと言われたら、生花の消費拡大の為に(我々の言い分)、病院に持ち込みお願いするのは、ないと思います。
(北海道札幌市)
- 慶応大学病院で経営をしています。慶応では病室への持ち込みはNGでナースステーションまで。病院内で経営はしているが、通院の方や病院内で働く方のために販売しているのが主です。
(東京都新宿区)
- そちらで調べて
(大阪府大阪市)
- 私どもが依頼を受けて病院に届けた限り、拒否されたことは1回もありません。まず届け方です。届ける方(お客様)の気持ちをもって届けることです。細菌等の問題でしようが、花には生命力並びに精神的余裕を与えてくれる安らぎがあります。持ち込める込めないの問題以前の事です。花とは喜び感謝励みの象徴です。一番弱き状態に追い込まれたときにこそお花の一輪一輪、そして色彩のあでやかさ、時にはその花の息吹く心によって誰もが救われるものであります。入院なさっている人ほど率直に花の心が伝わり病弱な人たちにも命の大切さを、元気でエネルギーを蓄積することの喜びを与えてくれるもの、それが花です。大学病院であろうとも民間の病院、その他医療機関でありましても私たちは商売として生き抜かなければなりません。そのためにはお客様のニーズに応じて男性の方、女性の方、年齢、おつきあいの深さ、お好きな花、好みの色、そして価格です。誠心誠意事に当たれば法律も正しい世の流れに埋もれてしまいます。ひとえに花屋の社会的責任、職業としてのレベルアップを一人一人が高めること以外にありません。
(関西)

- 特に断れたことはありませんがただ、呼吸科などこちらで気を付ける、また治療法によって生花の花粉、生花につく菌から悪影響を起しかねない所は常識内で考慮する。病室に入れない場合、ナースステーションで預かって頂くこともある。
(静岡県焼津市)
- 1年以上配達していません
(新潟県新潟市)
- 今のところ拒否されたことはありません
(山形県鶴岡市)
- 生花からの感染？防止の為との理由だったと思う
(大分県日田市)
- 以前より病院への配達はかなりすくなくなりなりましたが、受け取らなかったことはありません。
(東京都大田区)

各都市の日本病院会所属病院への電話調査結果

都市	調査市場	病院数				割合(%)			
		○	△	×	計	○	△	×	計
札幌市	札幌花き園芸	14	12	12	38	37%	32%	32%	100%
仙台市	仙花・仙台生花	6	7	2	15	40%	47%	13%	100%
東京 23 区	大田花き花の生活研究所	58	63	32	153	38%	41%	21%	100%
名古屋市	名港フラワーブリッジ	18	10	18	46	39%	22%	39%	100%
大阪市	なにわ花いちば	20	19	31	70	29%	27%	44%	100%
広島市	花満	12	10	1	23	52%	43%	4%	100%
福岡市	福岡花市場	18	13	1	32	56%	41%	3%	100%
合計		146	134	97	377	39%	36%	26%	100%

お見舞いの花 ○:可 ×:禁止 △:条件付きで可

病院「癒やし効果あるけれど…」

生花禁止が波紋

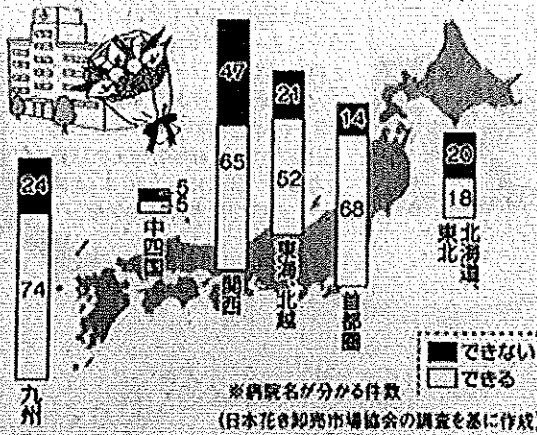
日本花き卸売
市場協会調査

感染症の予防などを理由に、興舞い用の生花持ち込みを禁止する病院が各地で相次ぎ、感染症対策を踏まえた花の需要回復が求められていることが、日本花き卸売市場協会のアンケートで分かった。院内で店を開いていた生花店が撤退を余儀なくされたケースもある。花には人の心を癒やす効果もあるといわれているだけに、事態を重く見た花き卸売は、生花店での東徳把握や改進黨の検討を始めた。(加藤健司)

病院への生花持ち込み そのような話を聞いたことに関するアンケートは、とがあるか」との質問に全国の124市場を対象 対しては、回答の6割に今春実施した。これま 上る343件が「ある」で、札幌や東京、阪神、と回答。「病院内で花田九州などの中核的な市場の経営がでさなくなったを含む25市場の仲卸や小話を聞いた」とがある。病院から558件の回答との答えは108件に上があった。「病院に生花の持ち込みを拒否された。もしくは購入者からは地域性も見られた。病

感染症対策 急ぎ検討

病院への生花持ち込みの可否(単位:件)



勝者が確認できるだけで、病院のうち、4割に当たっても九州では98病院のうち、47病院が生花の持ち込み74病院は持ち込みが可、みや院内での販売を禁止能。一方、関西は12件だった。

そうした動きに対し、そこで、同社は協会を課題解決の取り組みを先通じて各病院の対応や今導する大阪鶴見花き地方でも院内で店を開いている卸売市場の花き卸、ななる生花店の現状などを詳わ花いちほの大西雄社長しく問へ、改進黨提案のは「地域ごとに濃淡はあヒントを探りたい考え。るが、この東徳は関西は具体的な対策が思つかれけの問題ではない」と指は「花店にもその気にな摘。打開策として「花の扱いや対応の改善に向け、思」と需要回復を期待すて、話し合える余地がある。る病院はあるのではないかと述べ、衛生管理を踏まえた上で「失われた需要の回復」への道を探る。

各病院で生花持ち込みを禁止する病院では、花や花瓶の水に、感染の原因となる細菌が存在する恐れがあるとされているためだ。問復にはこうした衛生面をクリアしながら、生花が持つ癒やしの心を癒やす効果を提供する新たな手立てや提案が必要となる。

一方で、同社は協会を通じて各病院の対応や今導する大阪鶴見花き地方でも院内で店を開いている卸売市場の花き卸、ななる生花店の現状などを詳わ花いちほの大西雄社長しく問へ、改進黨提案のは「地域ごとに濃淡はあヒントを探りたい考え。るが、この東徳は関西は具体的な対策が思つかれけの問題ではない」と指は「花店にもその気にな摘。打開策として「花の扱いや対応の改善に向け、思」と需要回復を期待すて、話し合える余地がある。る病院はあるのではないかと述べ、衛生管理を踏まえた上で「失われた需要の回復」への道を探る。

各病院で生花持ち込みを禁止する病院では、花や花瓶の水に、感染の原因となる細菌が存在する恐れがあるとされているためだ。問復にはこうした衛生面をクリアしながら、生花が持つ癒やしの心を癒やす効果を提供する新たな手立てや提案が必要となる。

お見舞い花禁止波紋

お見舞いに「生花」は遠慮ください。感染症を心配し、病院が生花の持ち込みを拒む動きが、花屋業界が対応に苦慮する見方もあり、病院の対応も実情は分かれている。

面会の方へお願い

- ・ 感染予防のため、生花のお持込はできず限りご配慮ください。
- ・ 院内感染防止のため、お子さま連れでのお見舞いはご遠慮ください。
- ・ 手術を待ちられる方の当日の面会に関しては、看護室にご相談ください。

中部ろうさい病院(名古屋市のホームページ)

病院側「感染症の恐れ」

大阪は全国最多44%



お見舞い用の生花の注文を呼びと、「感染予防」で拒まれることも多い大阪府堺市堺区

日本花き卸売市場協会は今春、全国124市場を通じ、アンケートした。お見舞い用の生花の持ち込みが全体の消費の約半分を占めているとして、実態を把握しているが、25市場の計568の花屋が「生花の持ち込みを拒否した」と回答した。むしろは、購入者からそのような話を聞いた。上落した業者は8割にのり、持ち込みを禁じている割合として、計31病院の名前が挙がった。一方、3割は持ち込み拒否の動きがなく、持ち込み可能な計28の病院の名前が挙げられた。

また各地の卸売市場が今夏、札幌、仙台、名古屋、大阪、札幌、福岡各市と東京地区の一部の大規模病院を中心に対応を調べたとする。持ち込み禁止の割合は、大阪が44%と最も高く、名古屋38%、札幌32%、東京地区は21%と低い。仙台は13%、広府4%、福岡3%だった。

調査の結果、地域や病院によって、対応が分かれている傾向が判明。堺市中央病院(ICU)や手術後は不可とするなど、病棟や病状、大規模な個室がよって対応を家々としている病院が多いこともわかった。

大阪府堺市立総合医療センター(同市堺区)は10月3日の開院当初から、花粉アレルギーや花蜜の水に発する菌の感染を防ぐためとして、全病棟で持ち込み

を禁止している。ホームムベージに「生花の持ち込みはご遠慮ください」と掲載しているが、知らずに持ち込んだ見舞いの生花は、ナースステーションで預かり、持ち帰ってもらう。市内にはホームページで持ち込み禁止を呼びかけている病院が他にもある。複数の花屋関係者によると、関西では10年前は前から禁止の病院が増えたといい、「なにわ花いちば」(大阪)市見聞は、今年夏、ワ花屋自身で花の殺菌や水換え、撤去まで行う菌の発生を抑制する菌剤の使用を勧める。また、病院側の理解を得るための対応策を検討しており、業界全体に提案したいという。

個別に対策を取っている花屋もある。大阪府堺市や堺市で計4店を展開する「花正」10年前は前に大阪府堺市に業者が菌の発生を抑制する方法がないか相談。花束の茎に巻いたり、吸水性素材に包んだりして使う「抗菌シート」を開発してもちいた。高槻市の病院内にある店舗ではこのシートを導入し、病院側の不潔さを解消している。

西井忠義会長(71)は、同僚の店でお見舞い用の花束を注文する客はめっきり減った。と危機感を募らせた。10年前は前までは生花の日や葬儀会などに使い回されたが、いまお見舞い用の注文は月1、2回だ。西井さんは「花は厚紙やビニールの何かがあると思うので」と話す。

日本感染症学会は2005年10月から「感染予防」などの指針を示す研究をすすめている。研究員は、正常な免疫系がある患者の病室に置かれたとしても感染の危険性が低いと判断している。一方、免疫不全の患者がいる病棟で花や植物を避

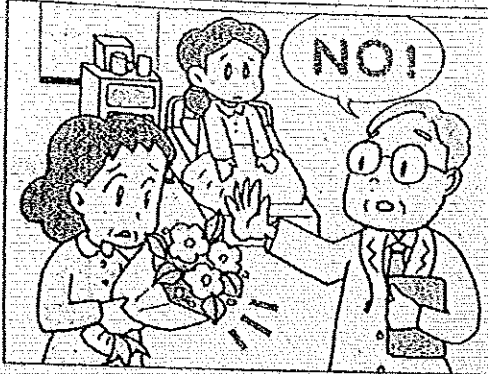
制菌シートや加工 花業界

開する「日比谷花壇」(糸)によると、水を足すだけで取り換える必要がなく、手入れが簡単だとして、お見舞いに生花に代わる材料を販売している。生花に代わる材料を販売している。生花に代わる材料を販売している。生花に代わる材料を販売している。

「感染源にならない」学会HPに

制限は原則不要

神戸大医学部附属病院感染症内科の岩田健太郎教授の話。水や土には元々菌がある。放置すれば増殖する可能性がある。感染源となる可能性は極めて低い。ICUや血液内科病棟など以外では、持ち込み制限は原則不要だ。花には菌や虫も少なく、制限は患者目線ではなく、何か起きた時に批判を受けようとする管理者目線の対応ではないか。万が一に備え、患者自身は水を交換しないといったルールを作っておくべきだ。



お見舞いの花、お断り。生花の持ち込みを全面禁止する病院が4分の1に上ることが、全国7カ所の花き卸売市場による初の調査で分かった。病院など一部で禁止している病院を含めると6割超に達する。ウイルス持ち込み防止など感染症対策が主な理由。適切な管理をすれば問題ないとする科学的見解もあるが、「花は癒やすが定番だったお見舞い事情は様変わりしつつある。」

救急隊員の手は設に最を速く規厚う全

見舞いの花 病院お断り

生花の持ち込みを許可、禁止している病院数

	持ち込み可	条件付き禁止	全面禁止	計
札幌市	14	12	12	38
仙台市	6	7	2	15
東京23区	58	63	32	153
名古屋市	18	10	18	46
大阪市	20	19	31	70
広島市	12	10	1	23
福岡市	18	13	1	32
計	146	134	97	377

※全国の花き卸売市場の調査を基に作成

26%禁止「感染症心配」花き市場調査

調査は今春、東京3区と福岡、名古屋、大阪など6市の377病院を抽出、聞き取りなどによって実施。26%の97病院は生花の持ち込みを既に全面禁止、36%の134病院は一部病棟など条件付きで禁止していた。岡市では32病院のうち全面禁止は1病院、条件付き禁止は13病院だった。

調査を企画したたむ花いちば(大阪市)は「関西では感染症への懸念を理由に、10年ほど前から生花の持ち込みを禁止する病院が増えた。見舞いに花を持って行きたいという人は多いので、対策の第一歩として調査した」と話す。

花の安全性を調査した研究もある。独立行政法人農業者を元気にする効果がある。病院内に花瓶を置いて「実験、感染症の原因と懸念

「病院内に店舗を構えてい...」
たが、撤退を求められた...
地域別では、全面禁止は...
大阪市が70病院中31病院の...
44%、名古屋市39%、札幌...
市32%の順に多かった。福...
岡市では32病院のうち全面...
禁止は1病院、条件付き禁...
止は13病院だった。

ただ、「万が一」の事態を心...
配する病院も多い。10年以...
上前から花の持ち込みを禁...
止している福岡県内の病院...
は「花に何らかのウイルス...
が付着していれば、感染症...
につながる可能性は否定で...
きない。見舞いに来る人に...
は、持ち帰りをお願いして...
いる」と話す。

福岡花市場(福岡市東区)...
は「花には心を癒やし、患...
者を元気にする効果があ...
る。病院内に理解を求めて...
いきたい」としている。

(宮崎拓朗)